

パイオニアがスポンサーによる支援を発表ー増資の帰すうなどを確認し、格付に反映

以下は、パイオニア株式会社（証券コード：6773）がスポンサーによる支援を発表したことについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

■見解

- (1) 当社は12月7日、ベアリング・プライベート・エクイティ・アジア（BPEA）傘下の Wolfcrest Limited（本件ファンド）を割当先とする770億円の第三者割当による当社普通株式の発行を実施することを発表した。このうち、250億円はデット・エクイティ・スワップ（DES）の方法で行うとしている。DESの対象となる貸付金債権は、BPEA傘下の Kamerig B.V.が18年9月18日に当社へ貸し付けた250億円のブリッジ・ローンであり、Kamerig B.V.から本件ファンドに譲渡される予定である。第三者割当実施後、本件ファンドが当社の現株主から約250億円で株式を買い取り、当社は早ければ3月中に本件ファンドの完全子会社となる見通しである。なお、一連の手続きは19年1月25日の臨時株主総会による承認を得ることなどを前提としている。
- (2) 今回の第三者割当が実施されれば、運転資金、借入金返済資金、社債償還資金、構造改革費用、成長投資資金が確保されることになる。一方、完全子会社化後は、事業ポートフォリオの見直し、構造改革、経営体制の刷新などの再生に向けた抜本的施策を遂行していく計画である。JCRでは第三者割当の帰すう、業績・財務の方向性などを確認し、格付に反映させていく。なお、今般の一連の手続きは、実質的には段階を踏んだ出資であり、格付「LD」に該当する事象ではないとJCRは判断している。

（担当）関口 博昭・川越 広志

【参考】

発行体：パイオニア株式会社

長期発行体格付：#BB+/初^レタイプ

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCRが、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCRは、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCRは、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCRは、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかなるものを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCRの格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCRの格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っており、JCRの格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCRが保有しています。JCRの格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCRに無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

■NRSRO登録状況

JCRは、米国証券取引委員会の定めるNRSRO（Nationally Recognized Statistical Rating Organization）の5つの信用格付クラスのうち、以下の4クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第1号

〒104-0061 東京都中央区銀座5-15-8 時事通信ビル